

# 子どもたちを守るのは小児科医です！

JPLSコースは、**日本小児科学会**が責任を持って運営している**日本の医療現場に即した**内容の研修会です。会員の皆様からのご要望から生まれたJPLSコースは、2016年からこれまでに100回以上の開催を数え、後期研修医1年目の先生から50年以上の経験をお持ちの大ベテランの先生まで、2,000名を超える先生方に受講いただいています。最大定員12名の**少人数**コースで講師がサポートします。2022年には、プログラム内容が評価され、**専門研修プログラム整備基準**にも記載されるようになりました。

## コースの構成

JPLSコースは事前・事後学習を含む構成のため、**効率的**にスキルを習得できます

### 事前学習

Web動画視聴など

### 当日学習

集合形式で1日の実習

### 事後学習

Web動画視聴など

## 当日学習① スキルステーション

- ・呼吸障害 エアウェイ挿入、バグマスク換気など
- ・循環障害 骨髄路確保、急速輸液法など
- ・徐脈/心停止 心肺蘇生、AEDの使用など

## 当日学習② 小児評価トレーニング

- ・日常の外来・病棟で遭遇する可能性がある緊急度の高い小児の評価を実践練習
- ・ABCDEアプローチ（気道、呼吸、循環、神経、外表所見）

## 当日学習③ シナリオを用いた実習

- ・4人1グループ
- ・虐待対応、事故・傷害予防、搬送などテーマに沿った実習とディスカッション

## 救命の連鎖 (Chain of Survival)

JPLSコースでは一次救命処置までのスキルを**集中して**習得することができます。

心停止の予防

早期認識と  
通報

一次救命処置  
(心肺蘇生と  
AED)

二次救命処置と  
集中治療



## 受講生の声

- ・日本人のきめ細やかさが表れた**実臨床に近い**コースでした。
- ・異なる**環境の受講生**と話ができてよかった。
- ・グループの先生方との**意見交換**で更に理解を深めることができました。
- ・自分の知識の**再確認**ができた。
- ・小児科専攻医はもちろん、**ベテラン、開業の先生方**にもびったりな内容だと思いました。

# 私たちと一緒に学んでみませんか？

日本小児科学会JPLS委員会・講師一同



# ぎうる心停止から 子どもたちを守るために

コース詳細  
受講申し込みは  
学会ホームページ >  
各種活動 >  
小児診療初期対応コース



本コース使用教材が  
「JPLSガイドブック」  
として出版されました



公益社団法人  
日本小児科学会

Japan Pediatric Society



日本小児科学会  
小児診療初期対応(JPLS)コース